

原油価格の高騰に伴う自動車燃料価格の上昇による 消費行動等調査(平成20年9月調査)

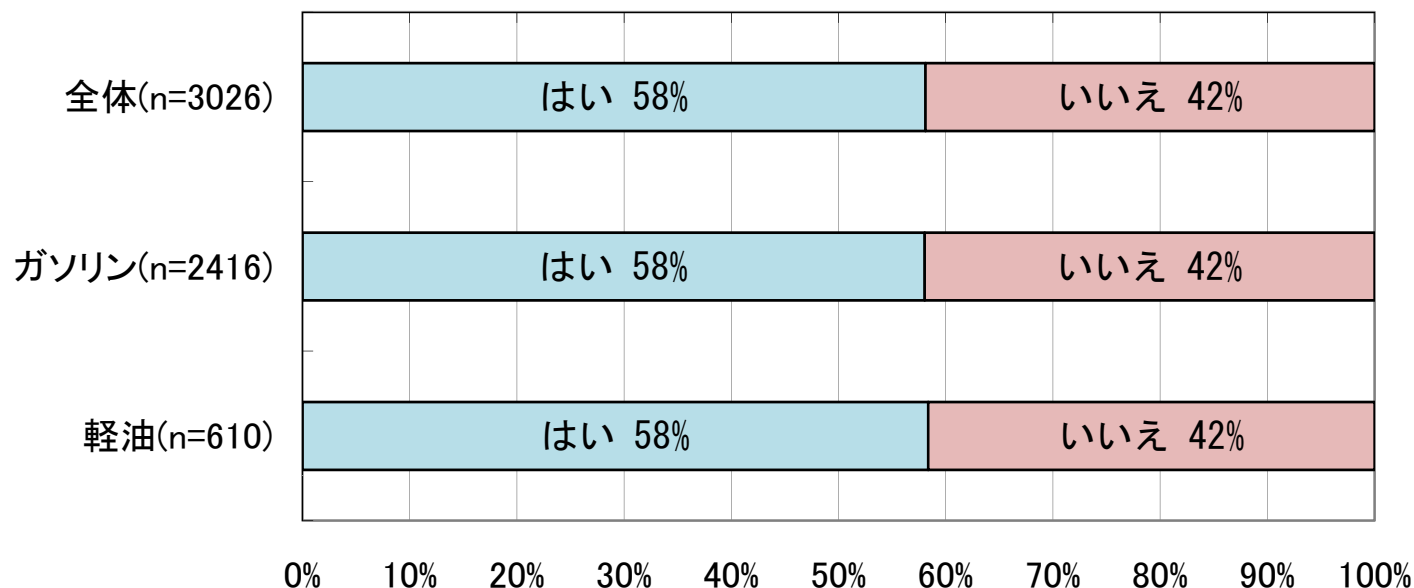
目的：環境税や道路特定財源の暫定税率の税率水準の検討に資するよう、ガソリン及び軽油価格の変動に対する消費行動等の変化について把握する。

調査方法：一般消費者約48万人が登録している調査会社を通じ、Webベースでのアンケート調査を実施。実施期間は、2008年9月17日～23日。

回収数：3,026

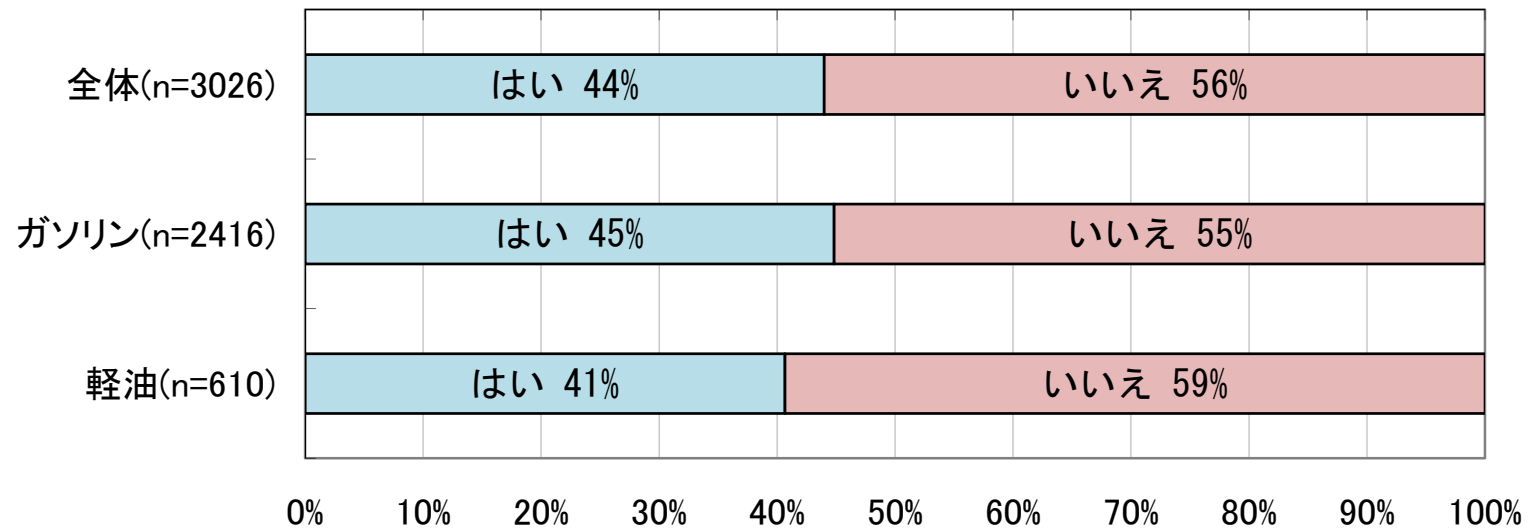
【問1】燃料別

【問1-1】仮にガソリン/軽油価格が現在の価格（7月全国平均価格…ガソリン：182円、軽油：163円 以下同じ）から、ガソリン25円/軽油17円分上がった場合（ガソリン：207円、軽油：180円）、給油量を減らすか。



※ガソリン25円、軽油17円は、現行の揮発油税、地方道路税、軽油引取税の暫定税率上乗せ相当額

【問 1 - 2】 仮にガソリン/軽油価格が現在の価格から、ガソリン25円/軽油17円分下がった場合（ガソリン157円、軽油146円）、給油量を増やすか。

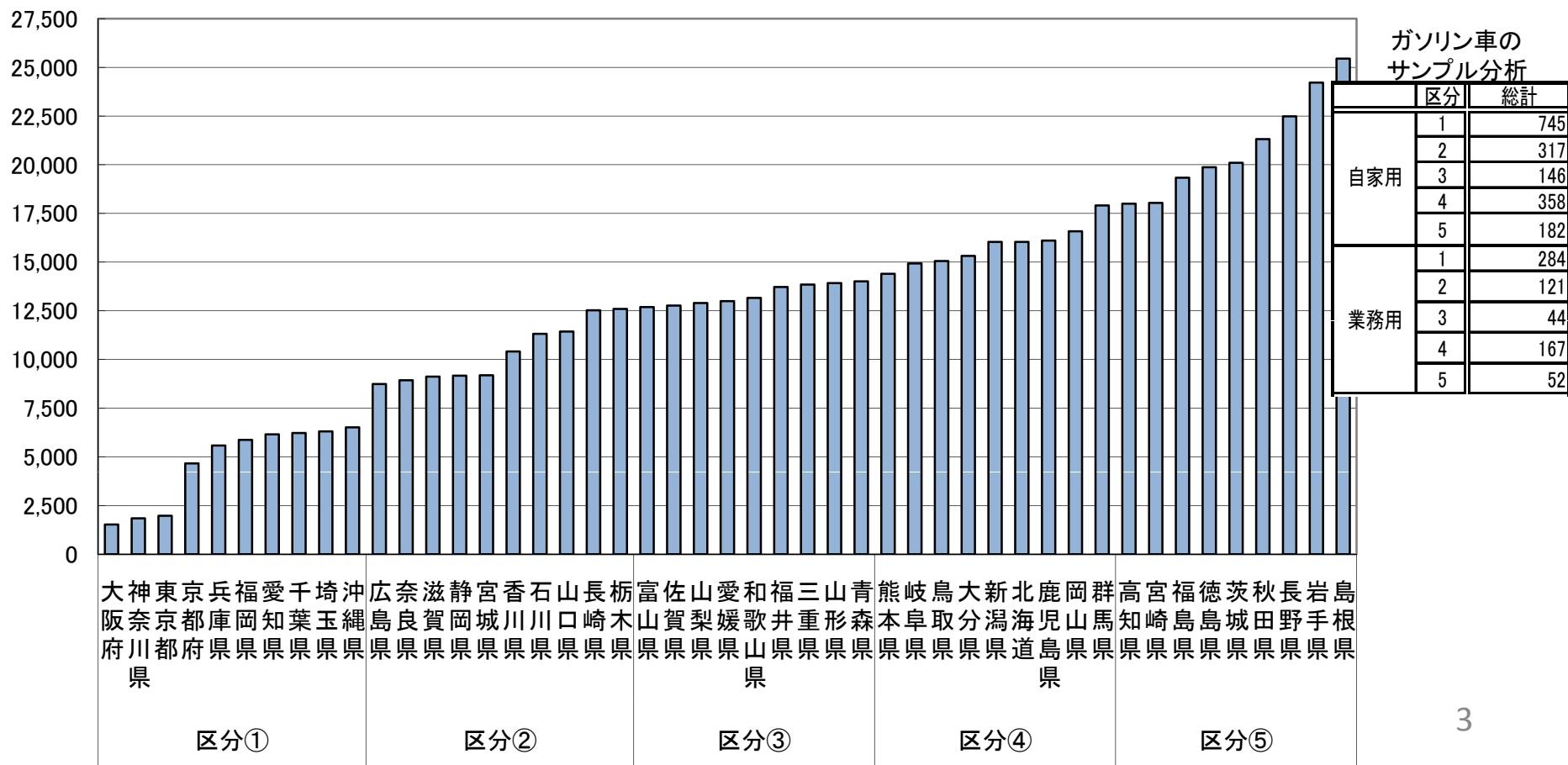


【問2】ガソリン×道路整備×用途(クロス集計)

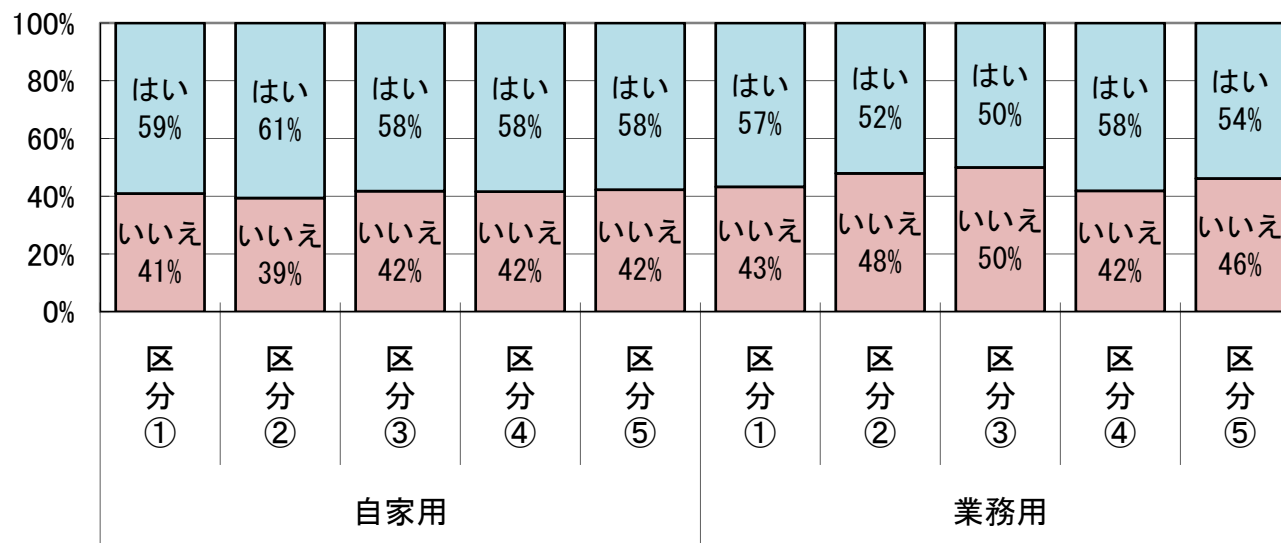
集計概要 : ガソリン価格の変動による影響は、道路整備の状況や自家用車・業務用車の別で、異なるか把握するため、ガソリン車を使用しているサンプルを、地域における道路整備の状況(具体的には、平成17年度における「人口千人あたり道路総延長」に基づく区分)及び自家用車・業務用車で分類して、集計した。

回収数 : 2,416

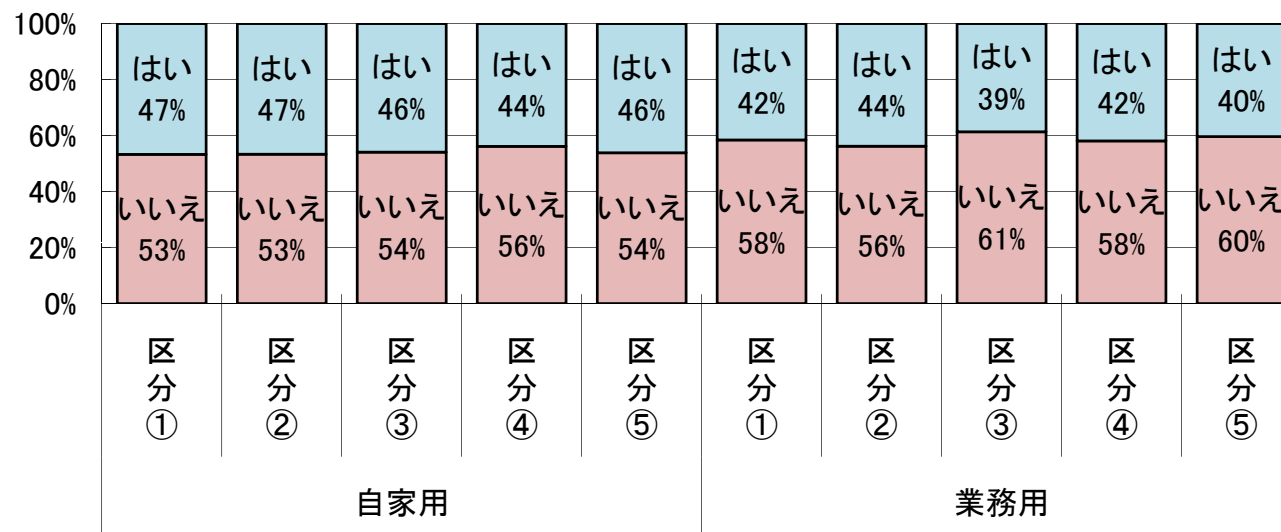
人口千人あたり道路総延長
[km/千人]



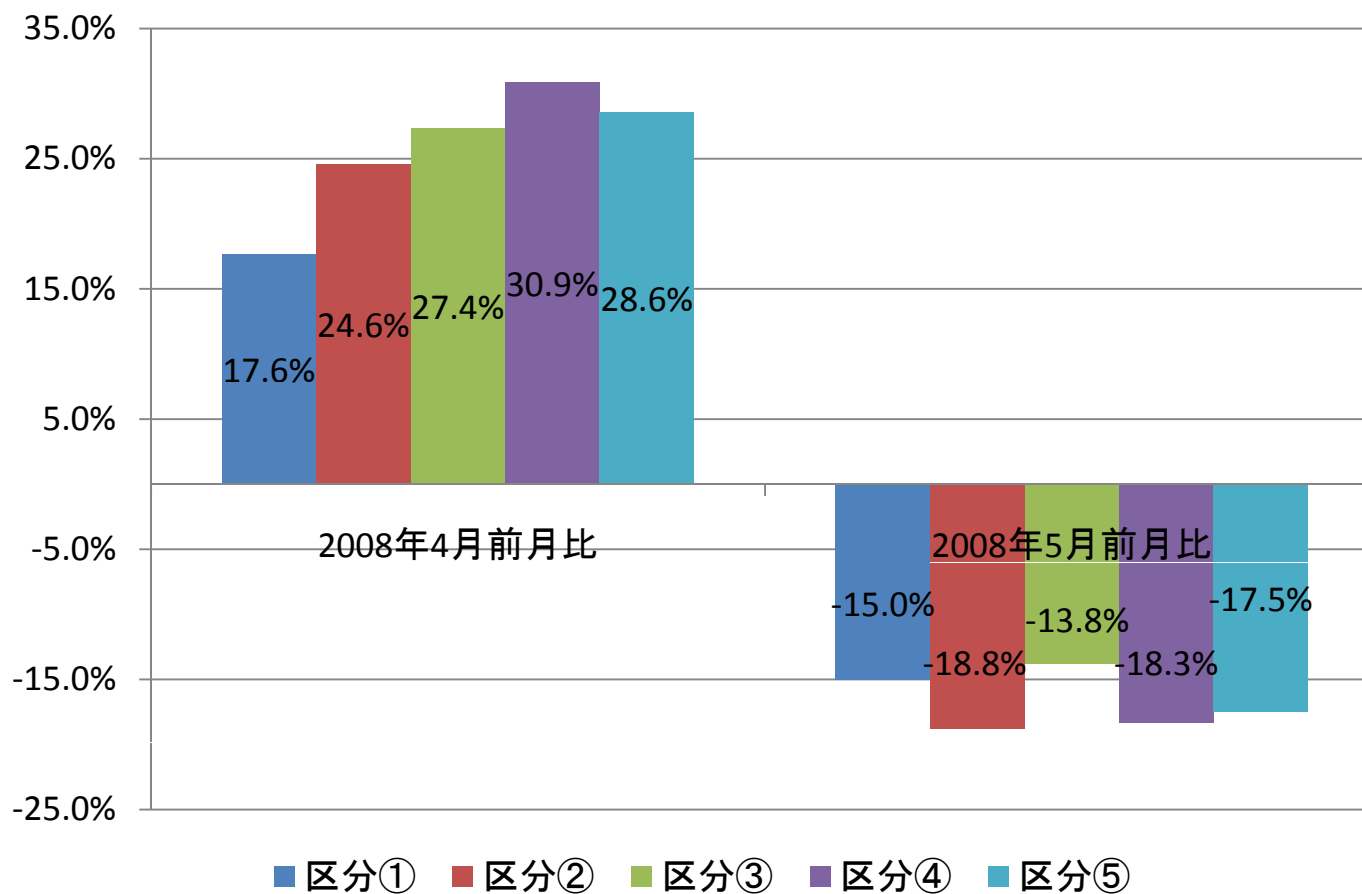
【問 2 - 1】 仮にガソリン/軽油価格が現在の価格から、ガソリン25円/軽油17円分上がった場合（ガソリン207円、軽油180円）、給油量を減らすか。



【問 2 - 2】 仮にガソリン/軽油価格が現在の価格から、ガソリン25円/軽油17円分下がった場合（ガソリン157円、軽油146円）、給油量を増やすか。



＜参考＞ 区分ごとの2008年4月（暫定税率失効）及び5月（暫定税率復活）のガソリン消費量（平均）の前月比



※現行の暫定税率上乘せ相当額は、ガソリン25円、軽油17円

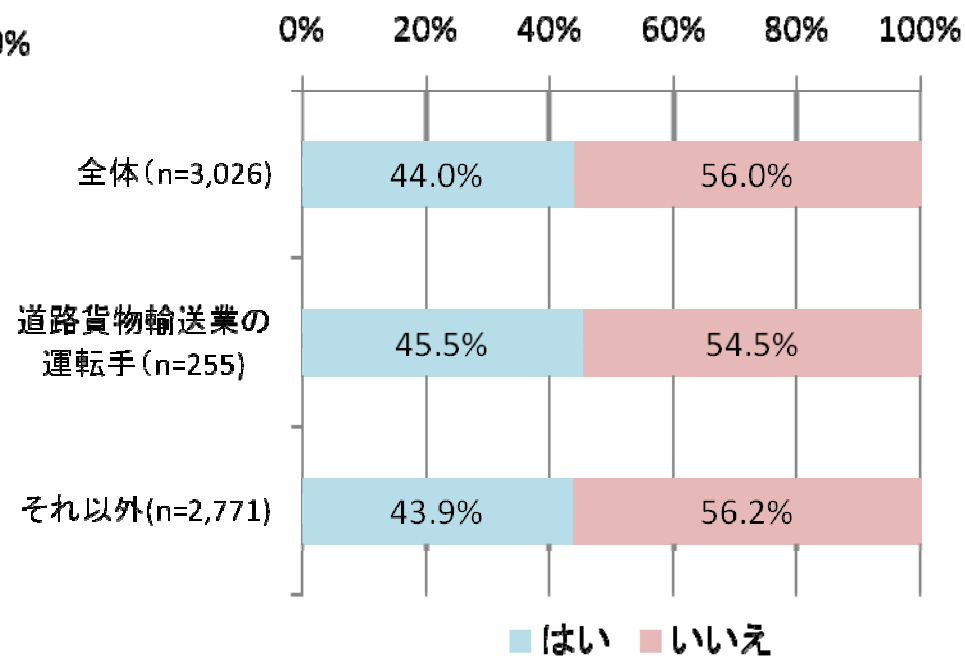
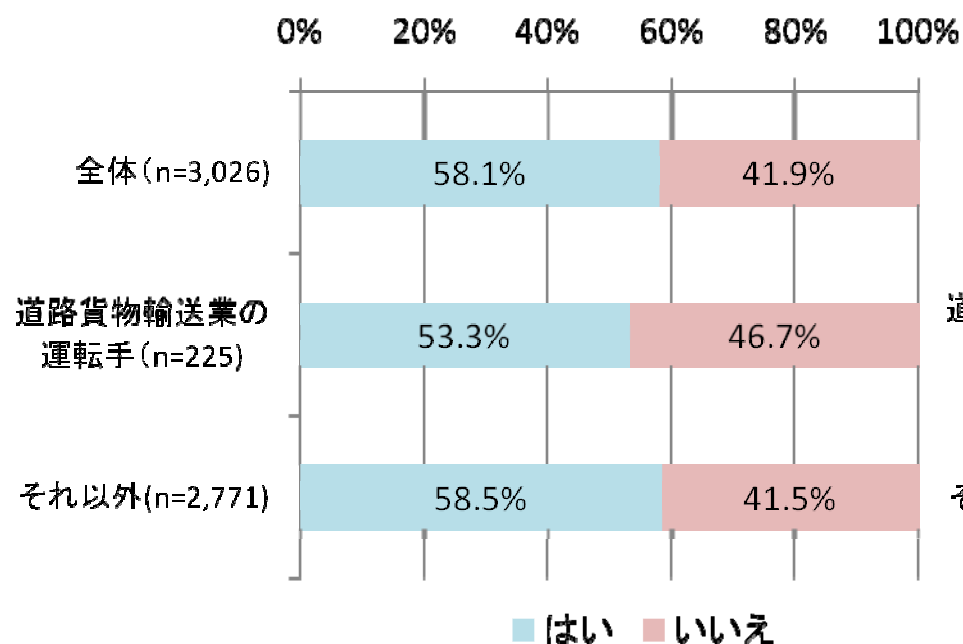
【問3】道路貨物運送業

集計概要 : ガソリン/軽油価格の変動の影響が比較的大きいと想定される道路貨物運送業の従事者の行動傾向を把握するため、職業が「道路貨物運送業の運転手」である255名の回答のみを抽出して集計し、それ以外の職業に従事するサンプルの回答と比較する。

回収数 : 255

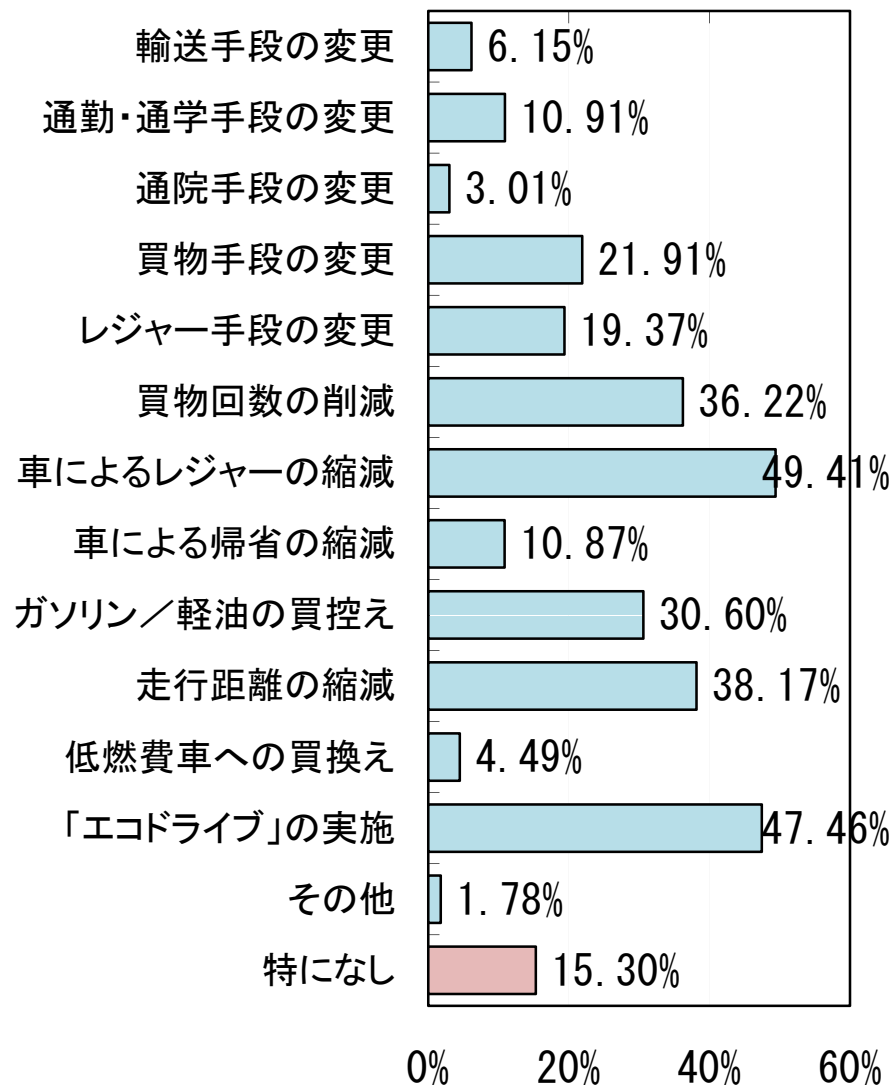
【問3-1】仮にガソリン/軽油価格が現在の価格から、ガソリン25円/軽油17円分上がった場合（ガソリン207円、軽油180円）、給油量を減らすか。

【問3-2】仮にガソリン/軽油価格が現在の価格から、ガソリン25円/軽油17円分下がった場合（ガソリン157円、軽油146円）、給油量を増やすか。

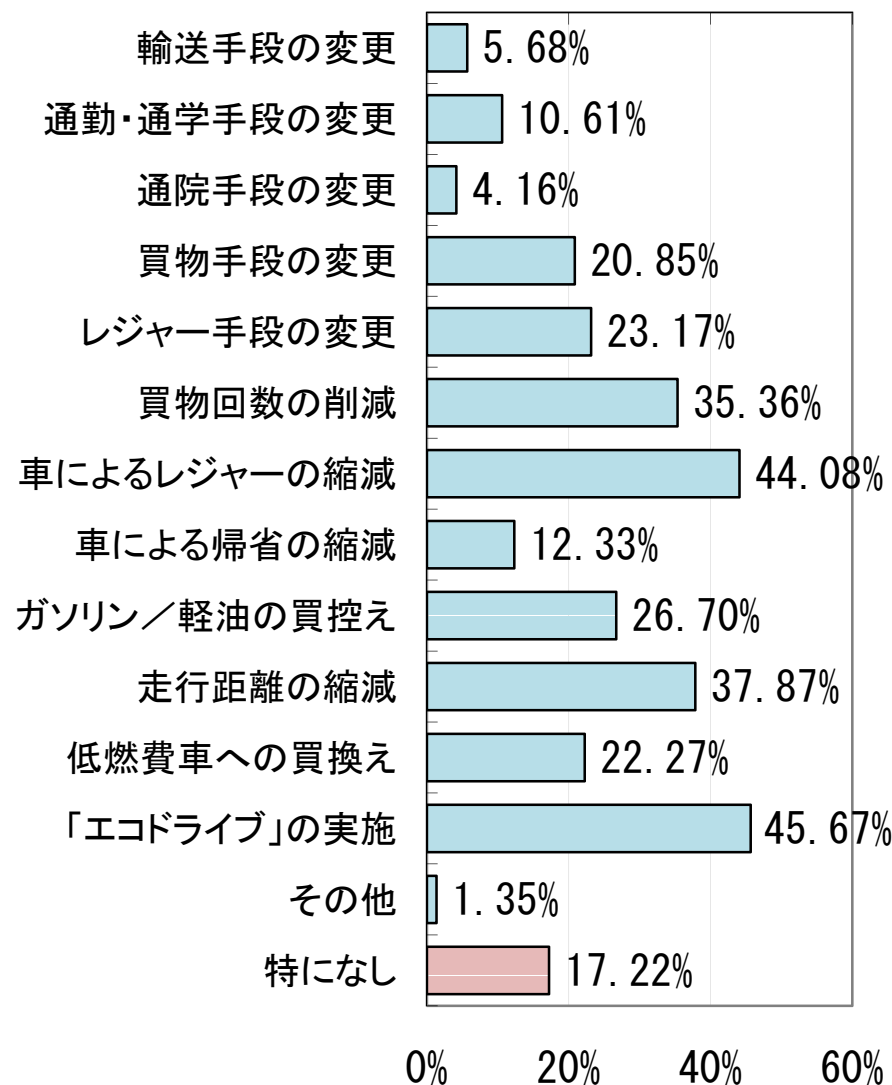


【問4】実践行動(回収数：3,026)

【問4-1】昨今のガソリン/軽油価格の高騰を受け、実践するようになった行動について全てお選びください。



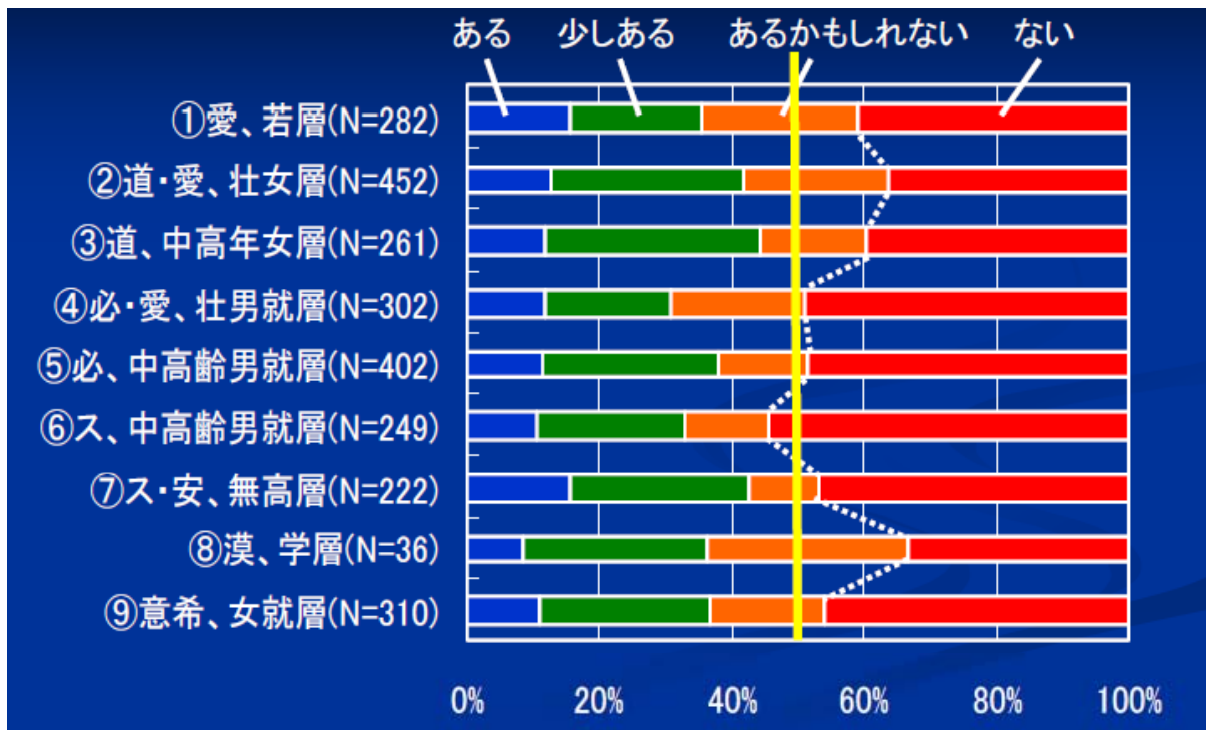
【問4-2】昨今のガソリン/軽油価格の高騰を受け、今後、実践しようとする行動について全てお選びください。



ガソリン価格高騰が自動車利用行動へ及ぼした影響調査

目的：ガソリン価格高騰を理由とする自動車利用の変化の実態（エコドライブなども含む）を調査。
 調査対象：倉敷市居住者（18歳以上）
 有効サンプル数：4,088

【問】ガソリン価格高騰を起因とした自動車利用抑制経験の有無（ガソリン価格高騰を原因として何らかの自動車利用抑制を行ったかどうか？）



※各分類項目の名称
 （運転動機、個人属性により、分類したもの）

- ①愛用型、若年層
- ②道具・愛用型、壮年女性層
- ③道具利用型、中高年女性層
- ④必要・愛用型、壮年男性就業者層
- ⑤必要利用型、中高年男性就業者層
- ⑥ステータス型、中高年男性就業者層
- ⑦ステータス・安心安全型、無職高齢層
- ⑧漠然利用型、学生層
- ⑨運転意識希薄型、女性就業者層

出典：国土交通省「道路の将来交通需要推計に関する検討会」第3回（2008年8月19日）提出資料＜参考資料 ガソリン価格高騰が自動車利用行動へ及ぼした影響＞